

R7.9.16

あべのタスカルにおける
防災体験学習プログラム及び施設体験価値向上
に関する検討会議



【あべのタスカル検討会議】





本会議での検討事項

- ① 市民の防災知識・技術を向上させるための
展示内容及び指導要領
- ② 社会のニーズに応じた効果的かつ効率的な
運営に関する事項
- ③ その他





あべのタスカル（阿倍野防災センター）概要

大阪市では、平成7年の阪神・淡路大震災を教訓に、それまでの「大阪市地域防災計画」を抜本的に見直し、新しい計画にそった災害に強いまちづくりの一環として、災害時に迅速・的確に応急活動を進めるため、阿倍野防災拠点施設を建設した。

【主な施設構成】

- 1階: 備蓄倉庫
- 2階: 備蓄倉庫
- 3階: 阿倍野防災センター
- 4階: 電気機械諸室
- 5階: 屋内プール、研修室
- 6階: 屋内プール・研修室
- 7階: 研修室

●阿倍野防災センターは、災害に関する知識及び技術の普及向上並びに防災意識の高揚を図るとともに、災害発生時における応急活動の拠点としての役割を果たすことを目的に、体験型防災学習施設として**平成16年に開設**

(防災センター部分 工事費約26億円 うち展示設備約12億円)

東日本大震災をはじめ、近年発生した災害の教訓を取り入れた学習内容への更新と老朽化した設備やシステム機器の整備のため、**平成31年4月にリニューアルオープン**。

(リニューアル工事費 約5億6千万円)

●一般市民の防災意識・能力の向上を目的とした「防災体験学習エリア」と、地域・団体等において防災活動を推進する方々などに研修や訓練等を行う「防災研修訓練エリア」に分かれている

●「防災体験学習エリア」では、阪神淡路大震災の教訓を生かし、**地震災害に特化**した研修内容を、**一連のシナリオ**としてストーリーに沿って学習できるシステムを構築している





あべのタスカル（阿倍野防災センター）概要

防災研修訓練エリア



① 総合訓練室

大型シミュレーション画面を使用して実施する放水訓練や実物の緩降機が使用できる総合的な消防訓練室



② 防災研修室

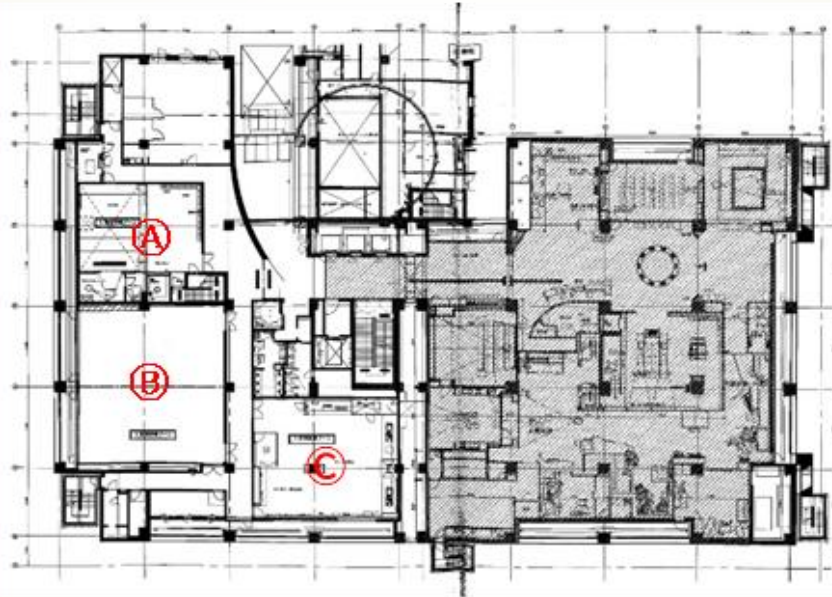
防火防災に関する知識及び災害の発生状況やその対策などを講習する研修室



③ 防災設備室

実物の消防用設備等を活用した構造・作動状況などの学習室

平面図



防災体験学習エリア

- ① おおさか防災情報ステーション
- ② タスカルシアター
- ③ 減災を学ぶ
- ④ 消火を学ぶ
- ⑤ 煙を学ぶ
- ⑥ 津波避難を学ぶ
- ⑦ がれきの街(余震体験)
- ⑧ 避難支援を学ぶ
- ⑨ 救助を学ぶ
- ⑩ 震度7体験
- ⑪ 備えを学ぶ
- ⑫ 救護を学ぶ
- ⑬ キッズしょうぼうパーク





周辺施設

- ★ターミナル駅(JR・地下鉄・近鉄他 7路線)に近い立地
- ★天王寺・あべのエリアは、にぎわい 創出拠点





議題 2

あべのタスカルの現在の取組み及び今後について

【令和6年度来館者数】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
来館者数 (名)	6,664	7,133	8,627	9,113	13,897	9,763	8,831	9,118	6,994	7,494	8,772	7,947	104,353
(内 防災学習 体験エリア)	4,746	5,314	6,770	6,938	9,531	7,866	6,817	7,436	5,215	5,729	6,955	6,039	79,356
(内 防災研修 訓練エリア)	1,918	1,819	1,857	2,086	4,366	1,897	2,014	1,632	1,779	1,765	1,817	1,908	24,858

【参考】	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
来館者数	100,913	29,382	41,969	76,711	94,923
内 防災学習体験エリア)	73,423	10,488	17,019	51,405	70,101
(内 防災研修訓練エリア)	27,344	18,451	24,950	24,768	24,597





アンケート結果①

体験満足度	満足したコーナー	不満足コーナー	助かる力 助ける力が身についた	もう一度来たいと思うか
■ 満足した <u>3,609</u>	■ 震度 7 体験 <u>2,744</u>	■ タスカルシアター <u>57</u>	■ 思う <u>2,693</u>	■ 思う <u>3,197</u>
■ やや満足 <u>383</u>	■ 消火を学ぶ <u>1,949</u>	■ 震度 7 体験 <u>46</u>	■ やや思う <u>1,086</u>	■ 思わない <u>130</u>
■ やや不満足 <u>27</u>	■ 煙を学ぶ <u>1,862</u>	■ 消火を学ぶ <u>45</u>	■ やや思わない <u>54</u>	■ どちらでもない <u>400</u>
■ 不満足 <u>11</u>	■ がれきの街 <u>1,670</u>	■ 煙を学ぶ <u>44</u>	■ 思わない <u>25</u>	
	■ タスカルシアター <u>1,584</u>	■ がれきの街 <u>39</u>		





アンケート結果②

年代		住まい	来館回数	施設を何で知ったか	
■ 9歳以下 <u>586</u> 【15.2%】	■ 40代 <u>476</u> 【12.4%】	■ 大阪市内 <u>1,518</u> 【39.4%】	■ 初めて <u>3,042</u> 【79.0%】	* パンフレット * <u>195</u> 【5.7%】	* 友人（知人）の紹介 * <u>846</u> 【24.6%】
■ 10代 <u>713</u> 【18.5%】	■ 50代 <u>461</u> 【12.0%】	■ 大阪府内 <u>1,320</u> 【34.3%】	■ 2回目 <u>510</u> 【13.2%】	* 雑誌・広報誌 * <u>81</u> 【2.4%】	* SNS * <u>208</u> 【6.0%】
■ 20代 <u>428</u> 【11.1%】	■ 60代以上 <u>785</u> 【20.4%】	■ 他府県 <u>975</u> 【25.3%】	■ 3回目以上 <u>299</u> 【7.8%】	* TV・ラジオ・新聞 * <u>100</u> 【2.9%】	* 学校関係 * <u>418</u> 【12.1%】
■ 30代 <u>403</u> 【10.5%】		■ 国外 <u>37</u> 【1.0%】		* ホームページ * <u>759</u> 【22.1%】	* その他 * <u>835</u> 【24.3%】





課題

▶ 展示の更新及び更新に係る費用

経費を抑えた展示内容（今後の更新も見据えた内容）

▶ 指定管理者制度における市費の削減

有料コースの設定、自主事業の拡大





現在の取組み①【コーチング】

- ▶ アテンド（案内）から ➡ コーチング（助言・指導）へ
 - ・ アシスタントコーチ（チーフ）は防災士の資格取得
 - ・ コース体験の振り返り時に質問に対する助言や指導を行う
- ※これまで消防OBの職員が行っていたものをアシスタントコーチ（チーフ）が実施
- ▶ 多様化する災害への対応をタイムリーに反映
 - 時事ニュースを踏まえた災害対策等をアドバイス



これまでの防災研修より一歩踏み込んだ体験価値を目指す





現在の取組み②【イベント】

- ▶ 子ども、子育て世代、高齢者等の世代を対象にしたイベント
 - 「キッズ&ユースファイヤー」
3日間 1,209人参加（R7年度）
 - ▶ 小中学生とその家族対象）
 - 「パパママ応急教室」
5日間 61人参加（R6年度）
 - ▶ 乳幼児に対する応急手当
 - 「シルバーエイジファイヤーイベント」
3日間 1055人来館（R6年度）
 - ▶ 高齢者への防災啓発（映像及びパネル展示）





現在の取組み②【イベント】

➡ 他機関との連携

■ 「あべのタスカルサマーイベント」

2日間 1,165人参加（R7年度）

▶ 気象庁・海上保安庁・自衛隊・環境局・
地域振興協会とのコラボイベント

■ 「ローリングストックの防災講話＆防災クッキング」

1日 68人参加（R6年度）

▶ カルビー、花王、森永乳業の協力

➡ その他

▼ 「ストーブ等の危険を知ろう」 ▼ 「スプレー缶の怖さを知ろう」 etc
(パネル展示及び映像)





現在の取組み②【イベント】

➡ NHKと連携したイベント

- NHKが取材した阪神淡路大震災発生当時の映像をあべのタスカルで上映
- その内容をNHKがTV放映することであべのタスカルの広報に繋げる

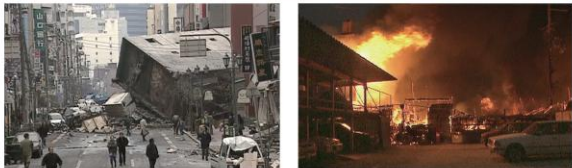
➡ 企業等のイベント等に参画

企業が企画するイベントの一部として
体験コースの受入を実施



阪神・淡路大震災30年

動画上映 1995年1月17日
あの日、何が起こったのか



地震が起きた当日の映像を、時系列でまとめました。
リアルな現場音とともにご覧いただけます。
この映像が、備えを考えるきっかけとなることを願って制作しました。

会場 体験型防災学習施設
大阪市立阿倍野防災センター あべのタスカル

日時 2025年1月16日(木) 11:00~17:30
17日(金) 11:00~14:00
18日(土) 11:00~17:30

※映像は9分です。繰り返し上映しますので、開始時間は会場でご確認ください

地震当日のショッキングな映像があります(途中退場可能)

10歳以下のお子様は、視聴できません

主催 NHK大阪放送局 大阪市消防局



SDGsキッズ支援プロジェクト2024

参加者募集 事前申し込み制
※応募者多数の場合は抽選

参加費無料

小学生対象 SDGs 体験学習プログラム

学ぼうSDGs!! 暮らしと防災・減災

次世代を担う子供たちが、SDGsの観点から防災・減災におけるさまざまな課題を学ぶことで、持続可能な社会の創出につなげるとともに、子供たち自身の「生きる力」を育むことを支援するための体験学習イベントです。ぜひご参加ください。

日時 10月6日(日) 13:00~受付開始
13:30 スタート 16:40 終了予定

会場 ○[集合場所] あべのハルカス 25階 E会議室
(大阪市阿倍野区阿倍野筋1-1-43)
○大阪市立阿倍野防災センター「あべのタスカル」
(大阪市阿倍野区阿倍野筋3-13-23)

◇参加対象: 小学3~6年生とその保護者 ◇定員: 20組40名 ◇参加費: 無料
(応募者多数の場合は抽選)

ご参加いただいた小学生に「防災ボトル」をプレゼント!

プログラム

- 1 空の教室**
～空のメッセージを聞いて自然災害から身を守ろう～
講師: 奈良岡 希実子氏
(NPO法人 気象キャスターネットワーク理事)
台風、ゲリラ豪雨、竜巻など自然災害発生時の仕組みや、日々の備え、災害時「いざというとき」にどう行動するかなどを気象キャスターから学びます。
- 2 「あべのタスカル」にて体験学習**
巨大スクリーンによるシアター映像や災害発生時直後の街並みの再現などによって、災害の危険性をリアルに体験し、消火・避難・救助といった災害時に必要な一連の行動を体験学習します。
- 3 新聞記者になろう**
プロの新聞記者から学び、記事制作を体験。書いた記事は「SDGsキッズ新聞」として発行されます。

※プログラム「空の教室」と「新聞記者になろう」は、あべのハルカス25階E会議室で実施します。 ※プログラムは都合により変更する場合があります。

応募方法 ハガキかFAXまたはEメールに①郵便番号 ②住所 ③子供の氏名、フリガナ、学年 ④保護者の氏名、年齢 ⑤電話番号 ⑥メールアドレスを明記のうえ下記までお送りください。抽選のうえ、参加証をお送りいたします。WEBからもお申込み頂けます。

ハガキ 〒556-8666 (住所不要)
産経新聞開発「SDGs 体験学習プログラム」係

FAX 06-6633-2709
※裏面のFAX応募申し込み用紙をご利用ください。

Eメール sdgs@esankei.com
※FAXまたはEメールの場合は、件名に「SDGs 体験学習プログラム」とご記入ください。

WEB  <https://www.esankei.com/sdgs>

締め切り 9月25日(水) 必着
※応募者の個人情報は、参加証の発送と事務局からの連絡のみに活用いたします。

お問い合わせ 産経新聞開発内
SDGs体験学習プログラム係
TEL 06-6633-6804 (平日、10時~17時)

主催: 『SDGsキッズ支援プロジェクト』実行委員会 (産経新聞社、積水ハウス、大阪ガスネットワーク)
後援: 大阪府 協力: 大阪市立阿倍野防災センター





現在の取組み③【ARコンテンツ】

➡ AR消火ゲーム



➡ ARめざせ！地震マスター





今後の取り組みについて

来館者の利便性向上のためLINEを使用したオンライン予約を開始
(年度内予定)

予約フォーム（仮予約）【画面イメージ】

予約フォーム

すべて必須項目です

お名前

例：山田太郎

電話番号

例：090-1234-5678

団体名（個人の方はお名前）

地域区分

大阪市内

予約日

2025/07/17

時間

10:10

人数

1

コース

A（タスカル）

☐ 全員中学生以上です

アンケート

見学者数：

0

一部体験者数：

0

車椅子来館者数：

0

車椅子体験者数：

0

年齢：

10代

人数：

1

居住地域：

大阪市内

+ 追加

確認する





予約内容確認【画面イメージ】

予約内容確認

個人情報

お名前： 山田太郎
電話番号： 090-1234-5678

予約情報

団体名： 大阪市立●●●中学校
地域区分： 大阪市内
予約日： 2025年11月19日
時間： 15:00
人数： 10名
コース： A（タスカル）
全員中学生以上： はい

アンケート回答

見学者数： 0名
一部体験者数： 0名
車椅子来館者数： 0名
車椅子体験者数： 0名
年齢： 10代
人数： 8名
居住地域： 大阪市内
年齢： 40代
人数： 2名
居住地域： 大阪市内

・予約が確定するまでは、仮予約となります。

修正する

仮予約する





仮予約一覧 【画面イメージ】

LINE予約状況表

仮予約データの確認・確定

仮予約一覧

キャンセル一覧

受付停止設定

設定

検索・フィルター

予約日

2025/07/17

仮予約番号

例：T20250715001

代表者名

例：山田太郎

電話番号

例：090-1234-5678

検索

リセット

印刷

検索結果：8件

確定済み：3件

仮予約一覧

ソート： 受付日時（新しい順）

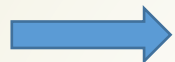
仮予約番号	受付日時	予約日	時間	団体名	代表者	電話番号	人数	コース	空き状況	操作
T20250715001	2025-07-15 14:30	2025-07-17	10:10	大阪市立●●●中学校	山田太郎	090-1234-5678	10名	A（タスカル）	空きあり	<button>確定</button> <button>キャンセル</button>
T20250715002	2025-07-15 15:45	2025-07-17	10:10	●●●保育園	佐藤花子	080-9876-5432	15名	C（小中・団体）	重複	<button>確定</button> <button>キャンセル</button>
T20250715003	2025-07-15 16:20	2025-07-17	13:00	●●●株式会社	田中一郎	06-1234-5678	8名	B（放水体験）	空きあり	<button>確定</button> <button>キャンセル</button>
T20250715004	2025-07-15 17:10	2025-07-17	15:00	●●●大学	鈴木次郎	090-5555-1234	12名	A（タスカル）	空きあり	<button>確定</button> <button>キャンセル</button>
T20250716001	2025-07-16 09:30	2025-07-17	16:30	●●●老人ホーム	高橋三郎	06-9876-5432	6名	B（避難・救助）	空きあり	<button>確定</button> <button>キャンセル</button>
T20250716002	2025-07-16 11:15	2025-07-17	14:00	●●●消防署	渡辺四郎	090-7777-8888	20名	B（救護）	空きあり	<button>確定</button> <button>キャンセル</button>
T20250716003	2025-07-16 14:45	2025-07-17	11:00	●●●小学校	伊藤五郎	06-5555-6666	25名	C（小中・団体）	空きあり	<button>確定</button> <button>キャンセル</button>





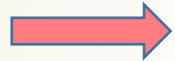
体験コースの見直し

はじめて体験される方



60分								
A コース (タスカル) 1 時間	① タスカル シアター	② 減災 を学ぶ	③ 消火 を学ぶ	④ 煙を学ぶ	⑤ 津波避難 を学ぶ	⑥ がれきの街 (余震体験)	⑦ 防災情報 スクエア	⑧ 震度 7 体験
B コース (助ける) 1 時間 3 0 分	① タスカル シアター	② 減災 を学ぶ	③ 消火 を学ぶ	④ 煙を学ぶ	⑤ 津波避難 を学ぶ	⑥ がれきの街 (余震体験)	⑦ 防災情報 スクエア	⑧ 震度 7 体験
C コース (小中学校 団体向け) 1 時間	① タスカル シアター	② 減災 を学ぶ	③ 消火 を学ぶ	④ 煙を学ぶ	⑤ がれきの街 (余震体験)	⑥ 防災情報 スクエア	⑦ 震度 7 体験	⑧ 振り返り学習
30分								
D コース (ショートコース) 3 0 分	① タスカル シアター	② 減災 を学ぶ	③ がれきの街 (余震体験)	④ 防災情報 スクエア	⑤ 震度 7 体験			

タスカルコースを体験された方



小中学校団体



短い時間でエリアを体験したい方





議題 3 指定管理者の自主事業

- あべのタスカルのイメージキャラクター「たすける」を使用したグッズの販売

ステンレスサーモタンブラー



たすけるTシャツ



- 消防車等の写真データを使用した缶バッジ





自主事業【今後予定】

- 有料コース（イベント）の検討
『防災×スポーツ鬼ごっこ』

楽しみながら体を動かす
防災活動時のチームワークや
体力づくりに繋がる

あべのタスカル施設の提供

×

体験コースの実施



スポーツ鬼ごっことは

鬼ごっこ協会がオリジナル開発した新しい鬼ごっこです。スポーツと遊び、ゲームの良さを取り入れた新時代の鬼ごっこで、決められたルールの中で、子どもから大人までが気軽に楽しむことができます。

走るのが好きな子も、じっくり作戦を考えるのが好きな子も、運動能力や年齢に関わらず、それぞれの特技を活かして活躍できること間違いなし！

鬼ゴッター大会当日は、日本代表選手とも一緒に遊べます！ お楽しみに！

ボールなどの道具いらず
誰でも気軽に参加できる！

作戦会議・チームプレイで
コミュニケーションアップ！

多世代の絆が深まる
きっかけに！



京阪神スポーツ鬼ごっこ愛好会

関西エリアにて、多世代で楽しめる鬼ごっこイベントを開催しています。鬼ごっこ協会1級ライセンス審判員や、スポーツ鬼ごっこ日本代表も在籍。地域や学校での活用もお気軽にお問合せ下さい！



議題 4

起震装置更新に伴う代替展示

- ▶ 起震装置老朽化に伴い令和 7 年10月から令和 9 年 3 月の間、地震体験が停止
- ▶ 令和 7 年の撤去期間【10月9日～10月28日】に防災体験学習エリアが使用できず



防災研修エリアを使用して代替展示





代替展示内容【コース】



①シアター映像を視聴（直下型・南海トラフ・小中学校向け）

②119番通報体験（訓練用公衆電話）

③水消火器による初期消火体験

④AR機器を使用した煙中避難体験

⑤避難器具展示 使用方法の説明と体験

車いすの使用方法と避難（避難支援）

ジャッキを使用した救助方法体験（救助）

止血や骨折の固定方法体験





代替展示内容【自由見学エリア】



- ・ AR 消火ゲーム
- ・ ARめざせ！地震マスター
- ・ 消防の防火衣、活動服など着せ替え写真撮影
バッテリーカーやたすけるとの撮影
- ・ 防災用品などのグッズ販売





議題 5

阿倍野防災センターの更新計画について

「令和7年度大阪市一般会計予算」に対する付帯決議を受けて

【維持管理費及び委託運営費も鑑みた上で、将来にわたって必要な消防力を維持できるよう、あべのタスカルを含めた消防局所管施設全体について、施設規模や機能分担を含めて将来需要を見越した計画を立てること】

阿倍野防災センターの更新計画を検討する必要

- ➡ 例 現在の阿倍野防災センターでリニューアル
- ➡ 例 新訓練センターや消防署の建て替えに合わせて移転 etc





来館者にアンケートを実施（参考）

大阪の主要なターミナル駅（梅田・なんば・天王寺等）から何分以内なら、防災体験学習施設を訪れようと思いますか？

※令和7年4月からアンケート

5分以内	248	20.1%
10分以内	594	48.2%
20分以内	166	13.5%
30分以内	103	8.4%
それ以上でも問題ない	122	9.9%

総数 1,233人

